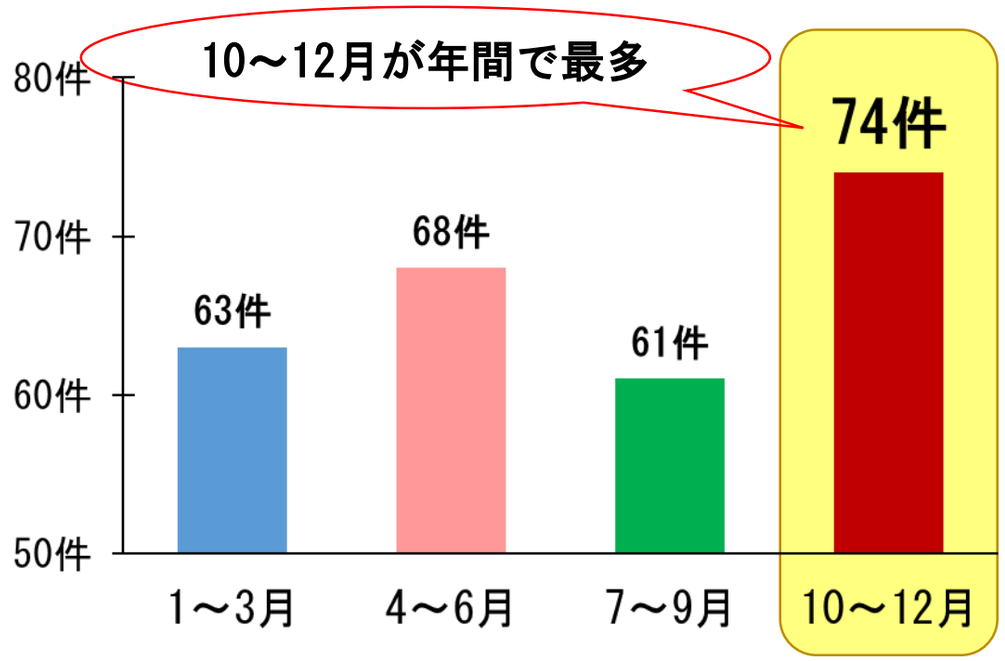
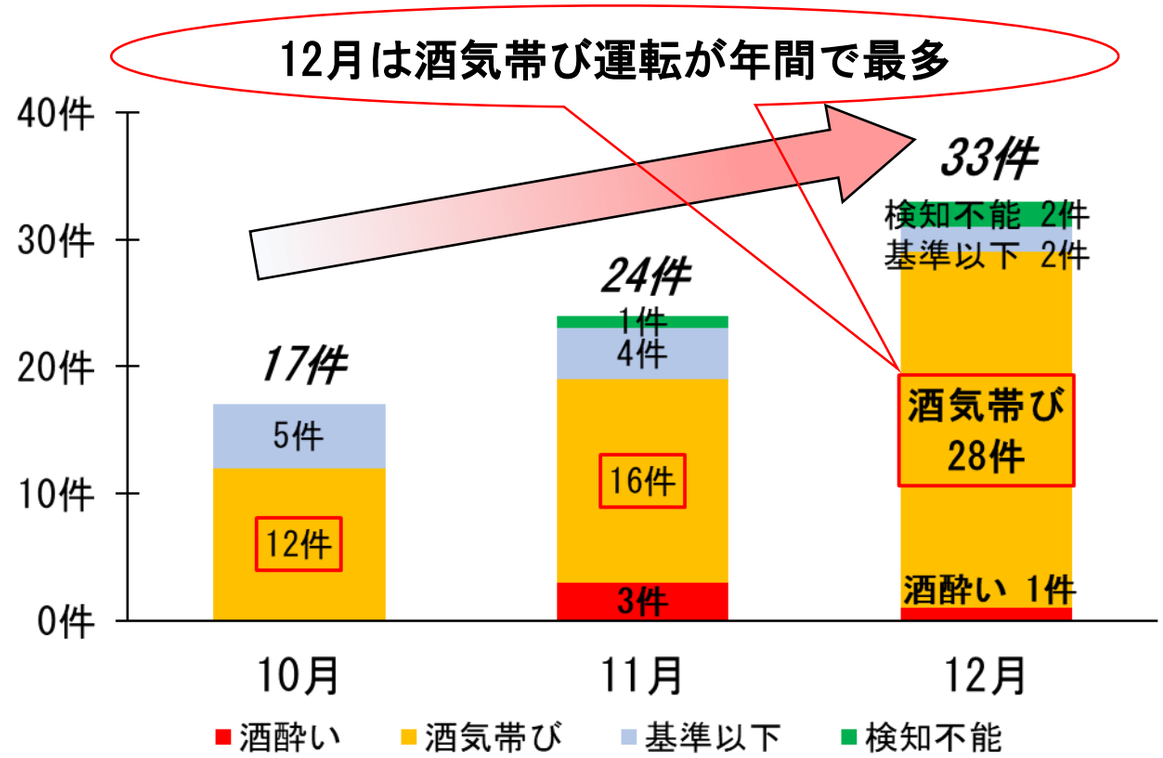
飲酒関係事故　年末に向けて多発

過去５年間（H30～R4）の飲酒関係事故（人身事故）

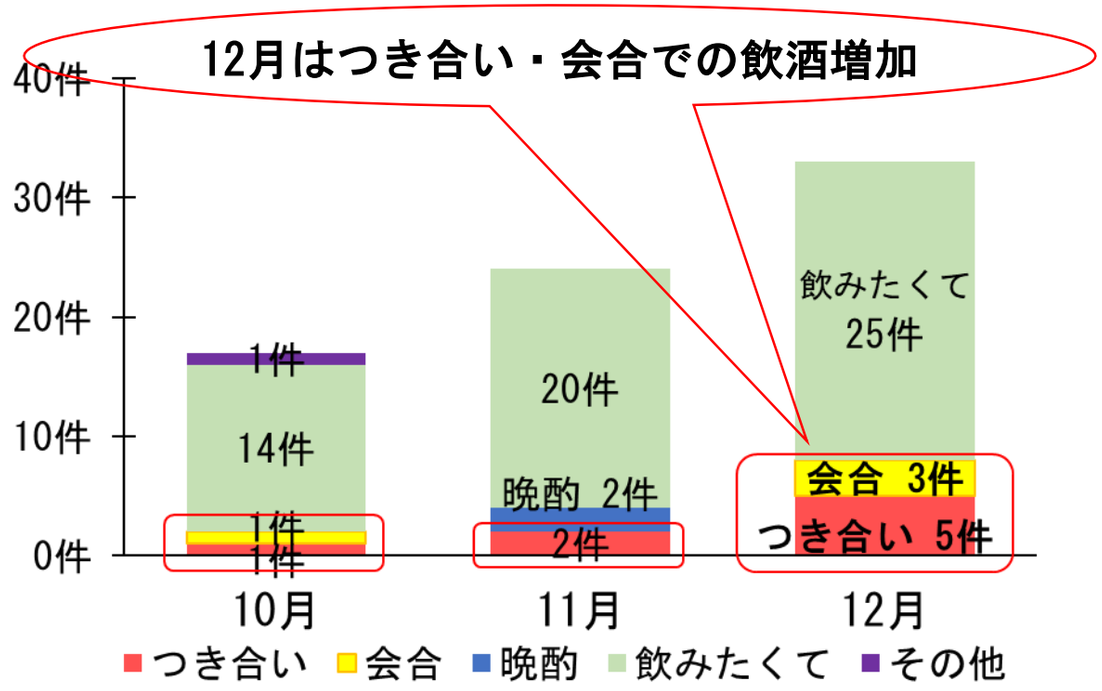
≪ 四半期毎の飲酒関係事故発生状況 ≫



≪ 10～12月の飲酒関係事故 ≫



≪ 10～12月の飲酒関係事故・飲酒の動機 ≫



過去５年間の飲酒関係事故（原付以上の第１当の運転者による人身事故）を四半期毎に見ると、10～12月が最も多く、10月以降は年末に向けて増加する傾向にあります。

さらに、12月は酒気帯び運転での事故が年間で最多の発生で、また、運転者の飲酒の動機では「付き合い」や「会合」での飲酒が多くなっています。

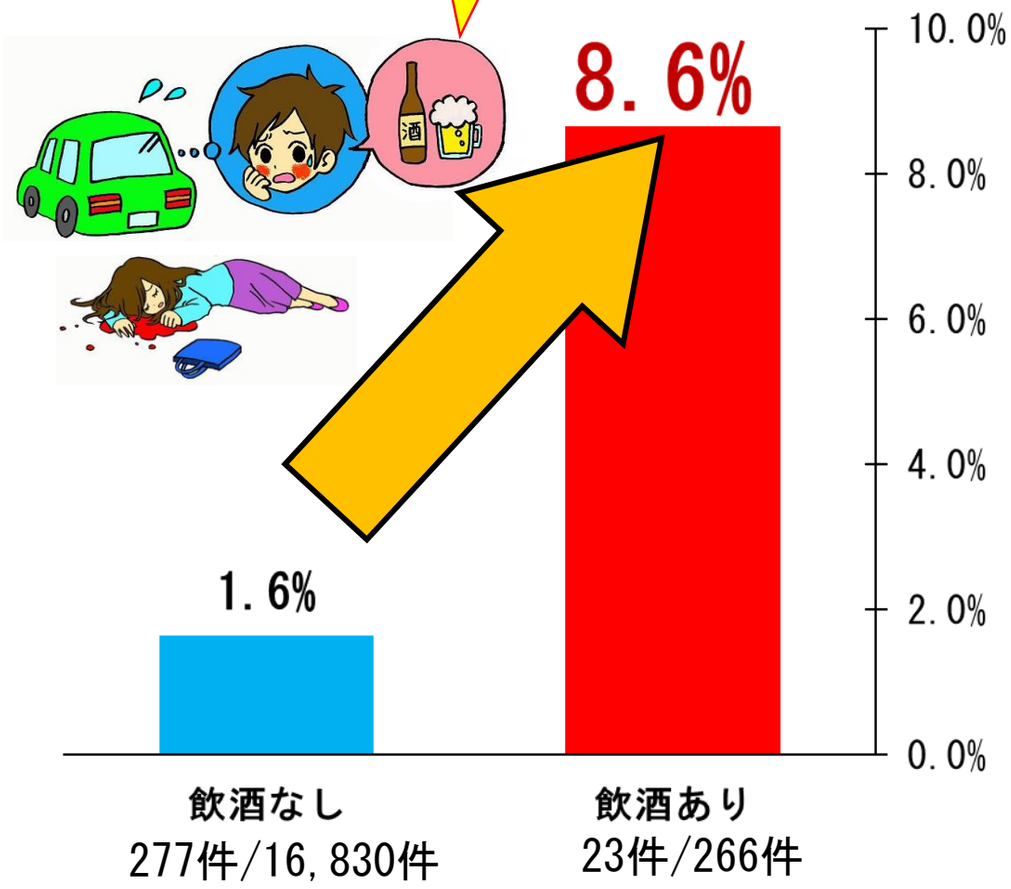
飲酒運転に対する運転者の甘い認識と、飲酒に同席した、職場や家庭、友人等において、飲酒を助長するような習慣や行動を排除する強い意志が重要です。

過去５年間（H30～R4）の飲酒関係事故（人身事故）

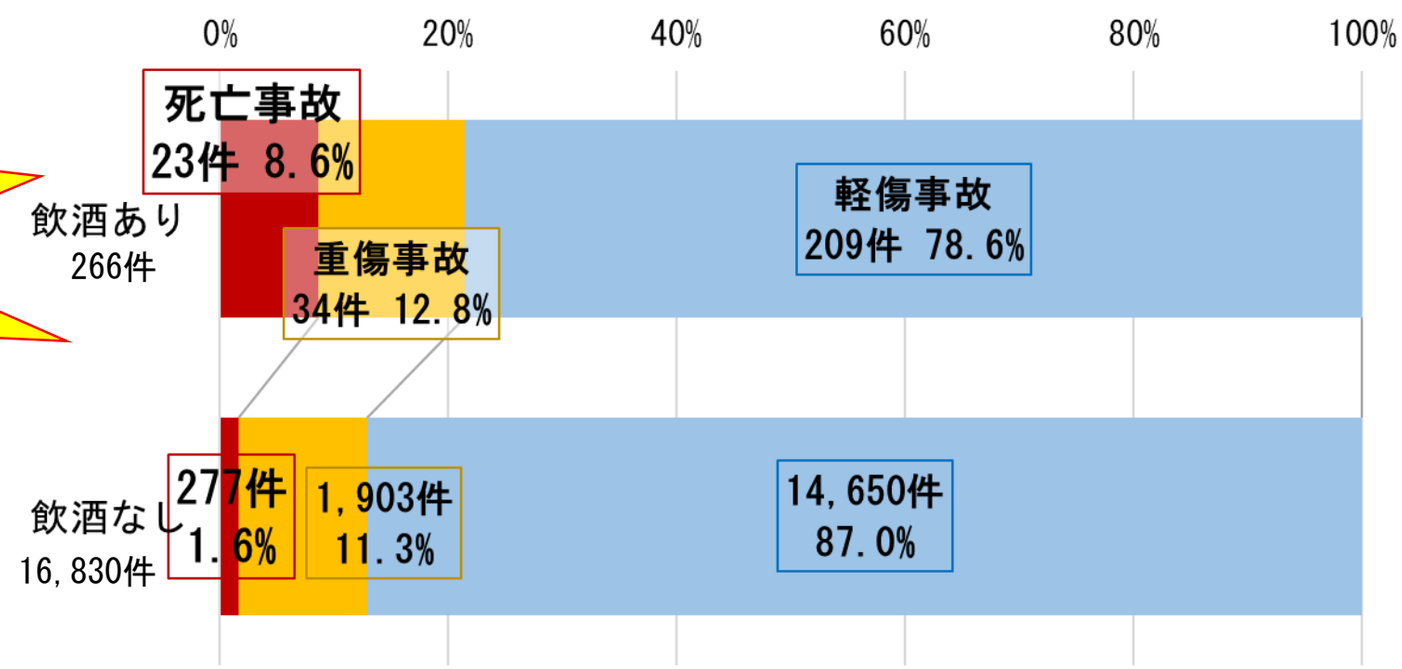
飲酒運転で事故を起こすと

約5.4倍

死亡事故になる可能性が高い



≪ 飲酒関係事故飲酒有無別発生状況 ≫



飲酒運転は厳罰!!

	酒気帯び		酒酔い
罰則	３年以下の懲役 又は 50万円以下の罰金		５年以下の懲役 又は 100万円以下の罰金
違反点	呼気アルコール濃度 0.15mg/ℓ以上 0.25mg/ℓ未満	0.25mg/ℓ以上	３５点
	１３点	２５点	